

+1ハピ Get a little bit Better みんなにもうひとつのハピネスを



エシカルクラブは、2018年度に「エシカル消費推進」アドバンス校としてプロジェクトを立ち上げて以来、継続してエシカル消費推進に取り組んでいます。私たちが「今、できることは何か？」を考え、みんなが何らかの形でエシカル消費やSDGsに関連する活動に取り組むことを目標としています。これまでの活動を継続するとともに、今年度もエシカル消費に関する研究を深め、たくさんの人にエシカル消費を実践してもらえるようなプロジェクトに取り組んでいます。

【とくしまエシカルマルシェ参加】

8月20日（日）にイオンモール徳島で開催された「とくしまエシカルマルシェ」に参加しました。「とくしまエシカルマルシェ」とは、徳島県民がエシカル消費を認知し、日々の生活において実践することを促すため、エシカル消費の幅広い世代・対象への普及促進を図ることを目的に開催されたイベントです。

エシカルクラブは「エシカリーフ」の認知度を高めるとともに、消費に対する意思決定の「見える化」を目指し、「エシカリーフぬっていかんで」というワークショップを行いました。本来の「エシカリーフ」は、生産者の商品に込めた思いを色で表したのですが、今回は消費

行動が人や社会、環境、地域にどのように関わるかを意識してもらうため、塗り絵という形を取りました。初めての企画で来場者にうまく説明できなかった反省もありますが、少しでもエシカル消費に興味を持っていただくことができたのではないかと思います。



【エコプロ2023参加】

12月8日（金）に東京ビッグサイトで行われた「エコプロ2023」に参加しました。「エコプロ2023」とは、次世代技術や製品・サービス、CSR活動、環境保護活動、産学官連携などの最新情報を伝えるとともに、活発化するSDGsへの企業や団体の様々な取り組みを紹介するイベントです。

私たちは「エシカリーフぬっていかんで」のワークショップと、エシカル消費啓発のパンフレットやアンケート調査のお手伝いをしました。小学生から企業の方、大学の先生まで本当にたくさんの方と交流し、その中で徳島県や本校のエシカル消費に関する取り組み、さらに県内高校生のエシカル消費に関する様々な活動を伝えることができました。

「とくしまエシカル高校生委員会」活動

5年生の4名が「とくしまエシカル高校生委員」として、他校の生徒と連携してエシカル消費の推進に取り組んでいます。まだまだオンラインでの活動が多いのですが、夏休みには集合してワークショップを行うことができました。10月の「とくしま国際消費者フォーラム」ではエシカリーフについての発表や運営の手伝い、来場者との交流を行いました。また、12月の「エシカル甲子園2023」では、運営スタッフとして参加し、全国のエシカルクラブ員と交流を深めることができました。さらに閉会式では、高校生の参加者全員でエシカル消費啓発の行動宣言も行いました。今後も様々な活動に挑戦していきたいと思っています。

